

1. 第 2 回学術集会について

第 2 回学術集会が、伊藤正明会長（三重大学）の下、平成 25 年 6 月 22 日（土）～23 日（日）に東京ステーションコンファレンスにて開催されました。お天気にも恵まれ、参加者数は 405 名と昨年を上回る多くの方々にご参加いただきました。

4 名の海外招請演者や国内からの教育講演や **Keynote** レクチャーの先生方からはたいへん多くの新しい情報を提供いただき、また、シンポジウム・パネルディスカッション・症例徹底討論・一般演題・コメディカルセッション・ポスター演題など、各セッションで活発なディスカッションが繰り広げられました。

さらに今年から新たに始まりました市民公開講座では『肺高血圧症をもっと知ろう』をテーマに、患者さんとそのご家族、一般市民の方々など 65 名に参加いただき、専門家からのたいへんわかりやすいご講演とその後は **Q&A** コーナーで学習いただきました。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

2. 第 13 回国際エンドセリン学会のご案内

本学会の後援学術集会であります第 13 回国際エンドセリン学会について、ご案内いたします。

.....

第 13 回 国際エンドセリン学会 (ET-13 : 13th International Conference on Endothelin)

本学会は 2 年ごとに 欧州・日本・北米で開催され（2011 年英国、2009 年カナダ）、エンドセリン研究の最新情報が論議されます。

本会はエンドセリン発見 25 周年を祝う記念大会であり、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

"演題の締め切り延長"のお知らせ

Call for Abstracts and Submit your Manuscripts (Proceedings) to 《 Life Sciences 》

締め切り : ◎一般演題 (2013 年 7 月 31 日・水曜日)
エンドセリンに関する Oral / Poster 演題

* [抄録文に、単語《endothelin》が入っていない、以下の分野の演題も募集します]

◎ Cross-border Sessions (2013 年 7 月 31 日・水曜日 : Oral / Poster)
血管内皮・血管平滑筋と生理活性物質に関する研究、および肺高血圧症・糖尿病・高血圧などの病態・治療に関する研究を広く募集します。

(上記の部門どちらも、YIA、 Travel Grant Award にも応募できます。)

会期 : 2013 年 9 月 8 日 (日) ～11 日 (水)

会場 : 筑波大学・東京キャンパス

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1

会長 (Co-Chairs) : 宮内 卓 (筑波大学・循環器内科・教授) t-miyauc@md.tsukuba.ac.jp
江本 憲昭 (神戸薬科大学・臨床薬学・教授) emoto@med.kobe-u.ac.jp

論文集(full papers) : 発表演題に対する英語論文を学会終了後 1 ヶ月間で募集し、国際誌 **Life Sciences** (Elsevier 社) にその論文集を特集して発行致します (査読あり)。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.endothelin-conferences.org/Conferences/Tokyo2013/>

3. 症例登録研究の登録状況について

2013/6/30 現在の登録状況をお知らせします。

【総登録数】 436 例（8 施設）

登録施設：

1. 東北大学病院 循環器内科 237 例
2. 三重大学医学部附属病院 循環器内科 117 例
3. 浜松医科大学医学部附属病院 臨床薬理内科 25 例
3. 福岡大学医学部 心臓・血管内科学 25 例
5. 佐賀大学医学部 循環器・腎臓内科 15 例
6. 兵庫医科大学 循環器内科 8 例
7. 京都府立医科大学 循環器・腎臓内科 6 例
8. 名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 3 例

4. 症例登録研究の参加について

以前送付いたしました資料をご覧いただき、是非研究への参加をご検討ください。
ご参加いただける場合は、倫理委員会承認後に学会事務局までご連絡ください。
ID/パスワードを発行させていただきます。

※このメールは日本肺循環学会に e-mail アドレスを登録されている会員に配信しております。